

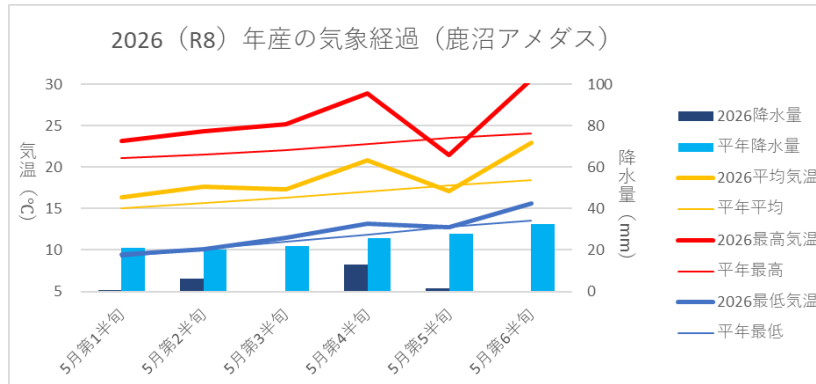
令和8(2026)年産 水稻生育診断速報第1号

令和8(2026)年6月4日
上都賀農業振興事務所

- コシヒカリの生育は、草丈は「短い～やや短く」、茎数は「平年並」です。
- 稲の必要茎数が確保されたら、「間断かん水」を開始しましょう。

気象経過

2026年5月の平均気温は、平年より 1.7℃高く、降水量は平年比 58%と少なく推移しました。(5月31日現在)



調査結果の概要(コシヒカリ)

上都賀地域では、過去の平均と比べ、草丈は「短い～やや短く」、茎数は「平年並」で、葉齢は「0.7 葉進んで」いました。(調査データ)

調査地点	項目	草丈 cm	茎数 本/m ²	1株茎数 本/株	葉齢	葉色板	
						葉色板	SPAD
日光市木和田島	今年	27.6	154	8.2	6.3	4.6	32.3
	過去5年平均	29.2	156	8.1	5.6	3.7	30.6
	平均値との差	-1.6	-2	0.1	0.7	0.9	1.7
鹿沼市久野	今年	25.4	114	7.1	6.4	4.3	31.5
	過去5年平均	28.9	119	7.5	5.7	3.5	30.4
	平均値との差	-3.5	-5	-0.4	0.7	0.8	1.1

今後の技術対策

(1) 目標

今年は気温が高く経過しているため、早めに移植したほ場や地力の高いほ場では急激に茎数が増えています。

必要茎数が確保されたら、水管理は「間断かん水」を開始しましょう。

必要茎数: 18~20 本/株

※移植60株/坪の場合。生育が中庸な株の平均。

(2) 病虫害対策

令和6年産でイネミズゾウムシによる穿孔米の発生したほ場で、食害葉が目立つほ場では、登録のある薬剤で防除しましょう。

(3) 藻類対策

アオミドロ等に藻類の発生が多い場合、地温上昇を助け、稲の生育を抑制します。落水するか、藻類除草剤を使いましょう。(今年は気温が高く、少雨のため、多く見られます。)



<現在の稲の状況(5月28日撮影)>



写真1 日光市木和田島



写真2 鹿沼市久野